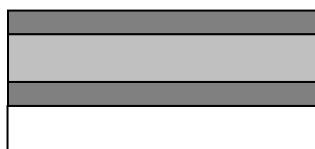


VHBプラスアクリルフォーム構造用接合テープ Y-4553 (0.4mm)

1.概要

VHBプラスアクリルフォーム構造用接合材 Y-4553 は、従来のVHBの優れた性能をそのままに、一次面に耐可塑剤性を持たせた製品です。塩化ビニル等の接合において、可塑剤による劣化を避けたい場合に使用できます。

2.構成



粘着剤:耐可塑剤性アクリル系(無色透明)
基材 :アクリルフォーム(灰色)
粘着剤:一般用アクリル系(無色透明)
剥離フィルム:(透明)

3.一般物性

色	灰色
テープ厚み	0.4mm
フォーム密度	0.70 g/cm ³

○試験方法

- ・テープ厚み:接触面 5mm 径のダイヤルゲージ使用(JIS Z 0237-2000)

4.接着特性

90度方向剥離力(1次面)	15N/cm
90度方向剥離力(2次面)	13N/cm
せん断接着力	125N/cm ²

○試験方法

- ・90度方向剥離力:ステンレス板(SUS304BA)に、特殊処理したアルミニウム箔で裏打ちした試験片を、10kg ローラー2往復して圧着。室温 72 時間養生後、引張速度 300mm/min で測定。
- ・せん断接着力: 対ステンレス板(SUS304BA)に対する接着性で評価。10kg スチールローラー2往復で圧着、室温 72 時間養生後、引張速度 300mm/min にて測定。

5.対軟質塩ビ接着特性(対可塑剤性粘着剤面、90度方向剥離力にて評価)

初期	15N/cm
熱老化後	10N/cm

○試験方法

初期は室温 72 時間養生後に測定。熱老化は室温 72 時間後、80°Cオーブンに 168 時間放置し、室温中になじませた後に測定。

6.温度別接着特性(剪断接着力にて評価)

(単位:N/cm²)

測定温度	せん断接着力
-20°C	493
0°C	278
23°C	125
50°C	71
80°C	42

○試験方法

ステンレス板(SUS304BA)に対する接着性で評価。10Kg スチールローラー2 往復で圧着、室温 72 時間養生後、各測定温度雰囲気下で引張速度 300mm/min にて測定。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。

●<3M>は、3M 社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社

テープ・接着剤製品事業部

〒141-8684

東京都品川区北品川6-7-29

<http://www.mmm.co.jp/tape-adh/>

Please Recycle. Printed in Japan

© 3M 2009. All rights reserved

IND-DS-

